

■ 主な仕様

			
項目 \ モデル		VB400※1	VT100※1
動作時間		最大12時間(1080p、GPS、Bluetooth、WiFiオフ時) / 最大8時間(GPS、WiFi、ライブ配信時)	最大3時間 / 最大1.5時間(ライブ配信時)
スタンバイ時間		最大168時間(スタンバイモードオフ)	最大6ヶ月
充電時間		8時間未満	5時間未満
ビデオ解像度		録画：フルHD1980×1080、HD1280×720、640×360 ライブ配信：640×360 25または30fps	録画：HD1280×720 ライブ配信：640×360 15fps
ビデオ形式		H.264	H.264
映像記録メモリ容量		64GB(録画可能時間23時間)	16GB(録画可能時間8.5時間)
耐環境性能		IP67、MIL-STD-810G 米軍規格 MIL スペック	IP54
外形寸法		68mm(W)×89mm(H)×26.6mm(D)	80mm(W)×51mm(H)×22mm(D)
重量		162g	72g
撮影画角		120°低歪曲	130°ワイドアングル
撮影最低照度		0.2lux	2lux
プリレコード		あり(最大120秒)	なし
ポストレコード		あり(最大120秒)	なし
ピアアシストレコード		あり	なし
GPS対応		あり	なし
対応WiFi		5GHz、2.4GHz	2.4GHz
Bluetooth機能		あり(BT 2.1+EDR、BLE 4.2)	なし

※1 モトローラ・ソリューションズ株式会社製

■ 管理・監視ソフトウェア [VideoManager]※2 主な機能

ユーザー等の登録	ユーザーおよびライブ配信に必要なネットワーク情報の登録を行う
機能の設定	ビデオ解像度、プリレコード、ポストレコードなどの各種設定を行う
ウェアラブルカメラの割当	利用するカメラにユーザーを割り当て、利用可能状態にする (RFIDカードによる自動割り当てと同じ)
録画映像、ライブ配信映像の再生	管理・監視PCまたはサーバーに保存された録画データの再生およびライブ配信時の映像を再生する
対応OS	• Windows 8.1 Pro & Enterprise 64-bit • Windows 10 Pro & Enterprise 64-bit • Windows Server 2012 Essentials, Standard & Datacenter • Windows Server 2012 R2 Essentials, Standard & Datacenter • Windows Server 2016 Essentials, Standard & Datacenter • Windows Server 2019 Essentials, Standard & Datacenter
外部インターフェース	ONVIF S/G プロファイル(ネットワークカメラ標準規格) プロファイルS ライブ映像 / プロファイルG 録画映像

※2 モトローラ・ソリューションズ株式会社製

●Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。●ONVIFは、ONVIF Inc.の商標です。●その他記載の会社名・商品名などは、各会社の商標または登録商標です。●予告なく外観および仕様を変更することがありますのでご了承ください。●国内で販売されている商品は国内仕様のため、外国で使用することはできません。



西菱電機株式会社

■大阪支社
〒530-0004
大阪府大阪市北区堂島浜2丁目2番8号 東洋紡ビル4階
TEL：06-4797-7601 FAX：06-4797-7633

■東京支社
〒105-0012
東京都港区芝大門1丁目1番30号 芝NBFタワー12F
TEL：03-5777-3944 FAX：03-3434-8117

■神奈川営業所
〒220-0005
神奈川県横浜市西区南幸2丁目20番5号 東伸24ビル5F
TEL：045-317-6802 FAX：045-317-6803

URL <https://www.seiryodenki.co.jp/>

■ お問い合わせ



ウェアラブルカメラシステム

次世代テクノロジーを搭載したハイパフォーマンス装着用カメラが
確実な証拠映像の録画と効果的な行動管理を実現

ウェアラブルカメラシステム

WEARABLE CAMERA SYSTEM

見守る。

ウェアラブルカメラシステムは
強固なセキュリティと高品質なパフォーマンスにより
さまざまなニーズへの対応が可能。
防犯効果や現場の効率をさらに高めます。

WEARABLE CAMERA SYSTEM

安全な現場、業務効率化のためのウェアラブルカメラシステム

現場のニーズに対応する フレキシブルな運用形態

録画のみの最小構成

運用イメージ

事前準備

管理・監視PCに専用ソフトウェア (VideoManager) をインストールします。

運用STEP 1

管理・監視PCにウェアラブルカメラを接続し、割当を行います。

運用STEP 2

割当されたウェアラブルカメラを持ち出し、録画を開始します。

運用STEP 3

ウェアラブルカメラを専用充電器に戻します。
自動で管理・監視PCへのデータ転送とカメラ本体のデータ削除が行われます。

システム構成例



ライブ配信も可能な標準構成

運用イメージ

事前準備

サーバーに専用ソフトウェア (VideoManager) をインストールします。

運用STEP 1

サーバーにウェアラブルカメラ、ドックコントローラ、RFIDリーダーを接続し、
ライブ配信に必要なユーザー、ネットワーク情報などの登録を行います。

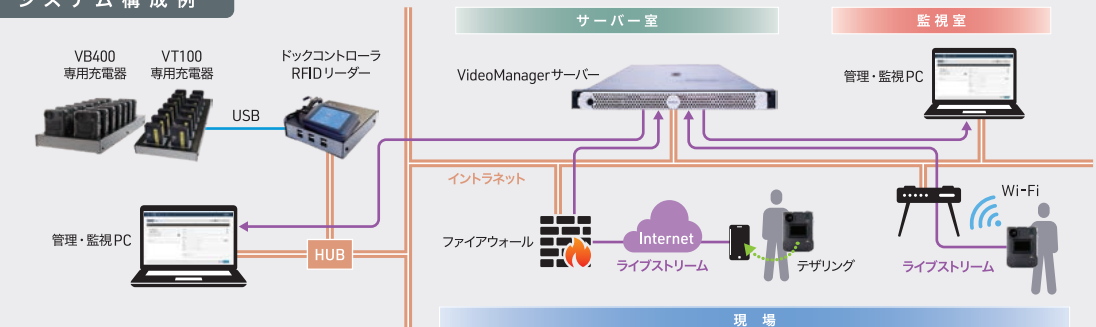
運用STEP 2

RFIDカードをリーダーにかざして、自動で割当されたウェアラブルカメラを持ち出し、
録画を開始します。ライブ配信は録画と同時に開始されます。

運用STEP 3

ウェアラブルカメラを専用充電器に戻します。
自動でサーバーへのデータ転送とカメラ本体のデータ削除が行われます。

システム構成例※1



※1 既存の監視カメラシステムとの連携も可能です。



WEARABLE CAMERA SYSTEM: 多彩な使用シーン

窓口



受付などの窓口業務では、カスハラやお客様による暴力等の不安を抱えています。録画していること伝えることにより、トラブルを抑制し、証拠映像を残します。また、ライブ配信により常にスタッフの安全を見守ります。

医療



救急隊員や訪問診療にあたる医療従事者はさまざまなトラブルに見舞われます。現場の状況を録画することにより、自身の安全を確保するだけでなく、患者本人やその家族とのトラブルを解決するための証拠映像を残します。

災害現場



耐環境性に優れ大容量バッテリー搭載のVB400は災害現場でも安心してご利用いただけます。1日(8時間)の活動内容を録画するとともに、ライブ配信で災害現場の様子をリアルタイムに伝えることができます。

警備



巡回警備では、監視カメラの死角で発生したトラブルや不審者に対する現場での対応を記録映像として残します。VB400は月明り程度の暗がりでも使用できますので、夜間や照明の少ない室内でも撮影可能です。



WEARABLE CAMERA SYSTEM: 高いセキュリティ効果

情報の安全性



ウェアラブルカメラ本体から内部メモリが取り出せない構造であり、かつ、データは暗号化されるため、万が一、カメラを紛失してもデータの漏洩や改ざんの心配がありません。データの再生やライブ配信映像の確認等は、専用ソフトウェア (Video Manager) がインストールされたサーバ等で行います。

システム連携



VideoManagerがインストールされたサーバー等とONVIFに対応したビデオ管理ソフトウェア※2を連携させることで、既存の監視カメラシステムと統合することが可能です。ウェアラブルカメラと監視カメラの映像を同時に確認することができるため、セキュリティの強化と監視の効率化を図ることができます。

※2 弊社取扱いのビデオ管理ソフトウェア以外でもシステム連携が可能です。詳しくは弊社営業担当までお問合せください。